

老年医学分野における自誌引用の分析

安井裕美子 <yyasui@nul.nagoya-u.ac.jp>
名古屋大学教育発達科学図書室

1. 背景

Impact Factor (以下 IF と略す) は、Thomson Scientific 社による Journal Citation Reports® (以下 JCR と略す) において、特定の学術雑誌に掲載された論文が一定期間内に引用された回数を示す尺度である。IF 値が高いほど被引用回数が多く、影響力の強い学術雑誌と解釈されるため、編集者等が IF 値を引き上げるために自誌引用を促すこともあるとされる。

老年医学分野の学術雑誌 Rejuvenation Research (以下 RR 誌と略す) は、JCR には 2005 年版から収録されており、高い IF 値を示している。IF や引用関係のあり方について理解するために、RR 誌の自誌引用と、老年医学分野における引用関係を調べることにした。

2. 調査手法と結果、考察

JCR2005 年版を用いて、RR 誌を含む、老年医学分野 29 誌について調査した。

医学系 49 分野における老年医学分野は、IF の中央値 12 位、IF の平均値 20 位、雑誌数 30 位、総論文数 37 位、総被引用数 36 位、一論文あたりの被引用数 30 位である。小規模ながらも引用の活発な分野といえる。

老年医学分野の IF 値は、最大 8.571 (RR 誌)、最小 0.143、平均 2.471、中央値 2.004 である。首位 RR 誌の IF 値がかなり高いものの、平均値と中央値の差が小さいことから、偏りの少ない分野であることがわかる。

しかし、他誌の自誌引用率が 1.5-18.2% であるのに対して、RR 誌は 62.5% であった。上位 3 位内で比較しても、RR 誌の自誌引用率の高いことがわかる (表)。

また、老年医学分野の平均掲載論文数が 85 であるのに対して、RR 誌は 20 と少ないことから、IF 値が上昇しやすいともいえる。

表 老年医学分野の IF 上位 3 位の自誌引用

順位	誌名	IF 値 (%)	自誌引用率 (%)
1	Rejuvenation Research	8.571	62.5
2	Neurobiology of Aging	5.312	5.9
3	Ageing Research Reviews	4.151	3.2
(老年医学分野の平均)		2.471	11.2

3. 結論と展望

JCR の調査を通して、老年医学分野における RR 誌の自誌引用率が不自然に高いことを示した。しかしながら、自誌引用が正当なものであるか否かを判断するためには、個々の引用について質的評価を必要とするため、精査は困難である。

論文の価値を客観的に判断するのは難しいことから、IF のようなわかりやすい数値評価に頼り勝ちである。しかしながら、IF は学術雑誌の影響力の大きさを示す尺度であり、論文の価値を示すものではないことに留意する必要がある。

<参考文献>安井裕美子, 逸村裕. Journal Citation Reports®における自誌引用: 老年医学分野の事例. Libst news letter. no.9, 2006, p.1-5.(http://libst.nul.nagoya-u.ac.jp/report/f_report.html)